

〒500-8384 岐阜県岐阜市藪田南5-14-53
ふれあい福寿会館 第1棟 6階
FAX:058-275-6066 TEL:058-213-6786

<http://www.gifudeafcenter.jp/>

E-mail: gifudeafcenter@waltz.ocn.ne.jp



全国に設置が進む情報提供施設

岐阜県聴覚障害者情報センターが平成19年10月に開設され6年目になりますが、それ以降も新しい情報提供施設が次々と開設されています。

情報提供施設とは情報保障、コミュニケーション保障などを行う拠点施設（身体障害者福祉法第34条に制定）であり、各県での設置が強く望まれています。

岐阜県の開設以降、新たに設立された施設は9施設で、現在では全国に46施設となりました。

その9施設は下記の通りです。（※設立順）

- ①山形県聴覚障がい者情報支援センター、②高知県聴覚障害者情報センター、③大阪ろうあ会館、④三重県聴覚障害者支援センター、⑤沖縄聴覚障害者情報センター、⑥堺市視覚・聴覚障害者センター、⑦奈良県聴覚障害者支援センター、⑧福井県聴覚障がい者センター、⑨福島県聴覚障害者情報支援センター（以下の施設は2014年度～15年度以降に開設が予定されている施設）

- ①宮城県（正式名不明）、②京都府（城陽市）、③佐賀県（聴覚障害者サポートセンター：仮称）



情報提供施設の数はずでに47都道府県をほぼ網羅しているように見えますが、実際は、まだ未設置の県も存在しています。その理由として、同一県内に2～3施設が設立されている県もあるため、全ての県での設置が完了しているわけではありません。

例えば、神奈川県には県内に3つの情報提供施設が開設しています。

- ①神奈川県聴覚障害者福祉センター（神奈川県）、②横浜ラポール 聴覚障害者情報提供施設（横浜市）、③川崎市聴覚障害者情報文化センター（川崎市）の3施設。（ ）内は設立主体の意味。

県立の施設として一つ、政令指定都市（民立）の建物として2つの施設が存在しているということです。

同じような状況は、この他に福岡県（2施設：福岡県聴覚障害者センター、北九州市立聴覚障害者情報センター）、大阪府（2施設：大阪ろうあ会館、堺市視覚・聴覚障害者センター）でもあります。

また、施設によって運営形態にも違いがあり、指定管理者制度を導入している施設や、当事者団体が設立・運営を行なっている施設もあります。（岐阜県は（一社）岐阜県聴覚障害者協会が指定管理者となり、管理・運営を行なっております。）

今後、各県に情報提供施設が設立され、さまざまな意味での全国的なネットワーク構築が行われ、聴覚障害者のさまざまなニーズに応えられるような施設となってほしいとおもいます。

※設立順は特定非営利活動法人 全国聴覚障害者情報提供施設協議会ホームページ内に掲載されております、平成23年度全国施設実態調査結果資料や、日本聴力障害者新聞を参考資料とさせていただきます。



字幕付きプラネタリウム投映情報

日時：5月以降の毎月第3日曜日（家庭の日）※4月は投映いたしません。

- ・キッズタイム 10時30分～
- ・アリオンタイム 16時～

※当日、お客さまからのご要望があった場合に字幕投映を行います。

※ただし、7月および8月の第3日曜日のキッズタイムは、夏休み期間のため、10時からの投映となります。



内容：キッズタイム（子ども向け投映）

字幕付き星空解説+字幕付きプラネタリウム番組（星の王子さま）

アリオンタイム（大人向け投映）

字幕付きの星空解説+字幕付きプラネタリウム番組（音楽番組）

注意事項

特別投映などで、変更になる場合がありますので、あらかじめお問い合わせのうえご来館ください。

上記の時間以外にも、団体投映での字幕投映を受け付けております。ご要望の方は、ご相談ください。

（平日 9時50分～、11時～、13時～）

岐阜市科学館 〒500-8389 岐阜市本荘 3456-41 TEL:058-272-1333 FAX:058-272-1303

アプリのご紹介

聴覚障がい者のコミュニケーションツール 第2弾！ 「UD 手書き」

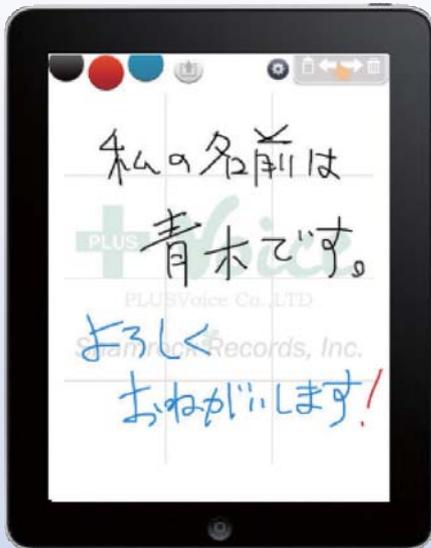
「UD 手書き」とは…。
聴覚障がい者の為のコミュニケーションツールとして開発
簡単に使える「筆談器」として活用して欲しい

「UD 手書き」はUD=ユニバーサルデザインを取り入れた誰でも簡単に使える手書きメモアプリです。誰にでも使いやすく、アプリを立ち上げればすぐに使える。普段のメモやラフスケッチに使えるのはもちろんのこと、お子様とのお絵かきや、会社で社内のグループミーティングでもお役立ていただけます。

でも、我々が一番思い描いていたのは、聴覚障がい者・・・耳の聞こえない、聞こえにくくなった方との会話。

この使いやすさで、「UD 手書き」があれば、聴覚障がい者が誰とでも簡単に筆談ができる。ご家族と、お友達と、街中で、お店の店頭、役所の窓口で etc・・・など、これまでの筆談器に代わって便利に活用していただきたい。そんなツールとして開発しました。（株式会社プラスヴォイスホームページより）

お手持ちの iPad の App store から「UD 手書き」で検索してインストール。インストール後すぐにご利用が可能です。



アプリ本体：無料

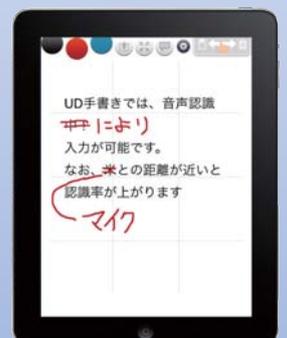
アドオン「開発費支援+ロゴ表示切り替え」：250円

※こちらをご購入いただくと、背景のロゴを消してご使用いただけます。

（このアドオンによる機能的な制限は一切ございません。）

アドオン「声で文字を入力」600円

※こちらをご購入いただくと、音声認識エンジン「Amivoice(R)Cloud」を使って手書きの代わりに声で文字を書くことができます。（「AmiVoice(R)Cloud」はクラウド技術を用いているため、ご利用にはインターネットのアクセスが必要です。）



株式会社プラスヴォイス

TEL 022(723)1261 FAX 022(723)1262

営業時間 8:00～20:00 E-mail:pv@plusvoice.co.jp

仙台市青葉区国分町1丁目8-14 仙台協立第二ビル 8F

ウェブサイト <http://www.plusvoice.jp/UDtegaki/index.html>

NHK 手話ニュースが インターネットで見られます

毎日、NHK で放送されています「手話ニュース」ご覧になっている方もたくさんいらっしゃると思いますが、現在、この手話ニュースがインターネットでも視聴することが出来るようになりました。

4月からホームページもリニューアルされ、とても見やすくなっております。テレビでの視聴となると、放送時間にテレビの前に居なければ、視聴することができませんが、インターネットを使用した視聴であれば、時間を気にすることなく、自分の都合のいい時間に視聴することができます。

インターネット環境がある方は、是非視聴してみてください。

またスマートフォンでも視聴することができます。
(機種により視聴できない場合もあります)



ホームページ <http://www.nhk.or.jp/shuwa/index.html>

情報センターのホームページにも、リンク用のバナー（広告）を取り付けておりますので、一度ご覧になってみて下さい。また、左の画像のチラシもございます。

NHK 手話ニュースホームページ リニューアルオープン
4月から

ポイント!
「手話ニュース46」のニュース映像をその日のうちに動画配信!
いつでもどこでも観覧できる!

ポイント!
「手話ニュース」の最新ニュース映像のほか、手話ニュースの生中継も配信!
サイト紹介の動画も!

ポイント!
ニュース配信する手話ニュースの配信も!

パソコンやスマートフォンでも観覧いただけます!

「手話ニュース」
月～金曜 午後5時～5時30分
土・日曜 午後5時～5時30分

「手話ニュース045」
月～金曜 午後5時30分～6時

「週刊手話ニュース」
日曜 午後11時～11時30分

「子ども手話ニュース」
日曜 午後4時～4時30分

<http://www.nhk.or.jp/shuwa/>

デフリンピックを知っていますか?



デフリンピック（英語：Deaflympics）は、4年に1度、世界規模で行われる聴覚障害者のための国際総合競技大会。国際ろう者スポーツ委員会（ICSD、CISS）が主催する障害者スポーツにおける最初の国際競技大会で夏季大会と冬季大会があり、夏季大会は1924年にフランスで、冬季大会は1949年にオーストリアにおいて始まりました。

そのデフリンピックが今年、ブルガリア・ソフィアにおいて7月26日～8月4日の期間で開催されます。日本人選手が参加予定の競技は12競技で、その中でバレーボール女子チームの日本代表に、ここ岐阜県から2名の選手が選ばれているのをご存知でしょうか?

昨年5月韓国で開催された第7回アジア太平洋ろう者競技大会では、見事に金メダルを獲得。このチームの中にも岐阜県からの選手が出場していました。

最近では、デフリンピックの知名度をあげようと、さまざまな活動を行なっているデフリンピック応援プロジェクトチームも発足し、あちこちでイベントを開催したり、Facebook（フェイスブック）やTwitter（ツイッター）などで情報発信をしています。プロジェクトチームの各アドレスは下記の通り。

「公式サイト」 <http://jdppt.sakura.ne.jp/>

「Facebook」 <https://www.facebook.com/JDPPT>

「Twitter」 <https://twitter.com/jdppt/>

（一財）ろうあ連盟 第22回夏季デフリンピック競技大会ソフィア2013 ホームページ

<http://www.jfd.or.jp/sc/sofia2013/>



難聴者向け手話講座



4月27日に難聴者向けの手話講座の開催を希望されていた団体（きりぎりす）が情報センターに来所され、手話講座を開催。

講師はセンター長、まずは自己紹介から始まり、それぞれが教えてほしい単語の手話表現を習得。

途中ユーモアを交えながらの講座は終始笑いが絶えませんでした。

参加された皆さんからも、「わかりやすくて楽しかった」「回数を増やしてほしい」などの要望も有り、貴重なご意見をいただきました。

今回の講座では個人用ループも使用し、利用者からも好評を得ることができました。

参加された皆さんありがとうございました。

生活講座開催中



4月22日「和菓子を作ろう」

普段は和菓子屋さんで購入して、食べる人が多い和菓子ですが、今回は自分で実際に作ってみようという企画。



材料をとりわけ茶巾をしぼる感じで和菓子を作りますが、しぼり方や力の入れ具合で微妙に形が変わり、個性が現れますね。出来上がった和菓子はお茶と一緒に、皆さんでいただきました。

5月8日「歯と歯ぐきの健康」

歯に関わる病気や、大きな歯のモデルを使ってブラッシングのチェックをしたりといろいろ体験して頂きました。

いつも何気なく歯みがきをしている方が多いかもしれませんが、改めてチェックしてみると、意外とみがけていない部分があったのではないのでしょうか。上手にブラッシングを続けて8020（ハチマルニイマル）を達成しましょう。



メール配信サービスに登録されている方へ（携帯電話）

登録したがメールが届かない場合、迷惑メールの設定を確認してみてください。また、特定のメールアドレスを受信許可する場合は、gifuchoucenter@drive.ocn.ne.jp を、ドメイン登録する場合は @drive.ocn.ne.jp で登録して下さい。

※メール配信の登録用メールアドレスとは異なりますのでご注意ください。



情報センターのブログをご利用下さい。
毎月開催される講座の案内や、字幕付き邦画の上映予定など情報が満載です。
携帯電話からは左のQRコードを読み取ると簡単に情報を得られます。
パソコンからは <http://gifudeaf-center.no-blog.jp/> まで。

